

第75回 (公社)全日本鍼灸学会学術大会 岡山大会

The 75th Annual Congress of The Japan Society
of Acupuncture and Moxibustion in OKAYAMA

プログラム集

『患者によりそう医療』 ～ 医師と鍼灸師のコラボレーション～

会期 2026.5.29(金) ▶ 5.31(日)

会頭 大塚 文男 岡山大学学術研究院医歯薬学域
総合内科学 教授

副会頭 植田 圭吾 岡山大学学術研究院医歯薬学域
岡山県南東部(玉野)総合診療医学講座 教授

実行委員長 山口 大輔 学校法人朝日医療学園
朝日医療専門学校 広島校

会場 岡山コンベンションセンターママカリフォーラム
〒700-0024 岡山県岡山市北区駅元町 14 番 1 号

岡山大会事務局

〒703-8265 岡山市中区倉田 527-11-50 三浦鍼灸院 内
E-mail : 75okayama@jsam.jp

第75回（公社）全日本鍼灸学会学術大会 岡山大会

プログラム集

主催 公益社団法人 全日本鍼灸学会
後援 文部科学省 厚生労働省 岡山県 岡山市 公益社団法人 日本医師会
公益社団法人 岡山県医師会 一般社団法人 岡山県病院協会
公益財団法人 東洋療法研修試験財団 公益社団法人 日本鍼灸師会
公益社団法人 全日本鍼灸マッサージ師会 公益社団法人 東洋療法学校協会
全国盲学校長会 日本理療科教員連盟 公益社団法人 全国病院理学療法協会
一般社団法人 日本東洋医学会 日本生理学会
一般社団法人 日本東洋医学系物理療法学会 一般社団法人 日本自律神経学会
日本伝統鍼灸学会 日本良導絡自律神経学会 一般社団法人 日本在宅医療連合学会
一般社団法人 日本プライマリ・ケア連合学会 公益社団法人岡山県鍼灸師会
一般社団法人香川県鍼灸師会 公益社団法人愛媛県鍼灸師会
一般社団法人高知県鍼灸師会 一般社団法人徳島県鍼灸師会
一般社団法人広島県鍼灸師会 公益社団法人山口県鍼灸師会
一般社団法人鳥取県鍼灸師会 一般社団法人島根県鍼灸師会
一般社団法人広島県鍼灸マッサージ師会 公益社団法人山口県鍼灸マッサージ師会
一般社団法人島根県鍼灸マッサージ師会 一般社団法人香川県鍼灸マッサージ師会
公益社団法人徳島県鍼灸マッサージ師会 公益社団法人愛媛県鍼灸マッサージ師会
朝日医療専門学校広島校 朝日医療大学校 四国医療専門学校 河原医療福祉専門学校
IGL医療福祉専門学校 山陽新聞社 oniビジョン テレビせとうち OHK岡山放送
公益社団法人 おかやま観光コンベンション協会

も く じ

挨拶

(公社) 全日本鍼灸学会 会長	若山 育郎	1
第75回 (公社) 全日本鍼灸学会学術大会 大会会頭	大塚 文男	2
第75回 (公社) 全日本鍼灸学会学術大会 実行委員長	山口 大輔	3
第75回 (公社) 全日本鍼灸学会学術大会 岡山大会の概要		4
第75回 (公社) 全日本鍼灸学会学術大会 岡山大会の参加・アーカイブ配信について		5
会場アクセス図		10
会場案内図		11
認定受付について		12
大会日程表		13
大会プログラム		15
大会役員・実行委員		38

第75回学術大会の開催にあたって



公益社団法人全日本鍼灸学会
会長 若山 育郎

岡山県における19年ぶりの全日本鍼灸学会学術大会開催を心からお祝いを申し上げます。

さて、今大会のテーマは「患者によりそう医療－医師と鍼灸師のコラボレーション－」です。近年、鍼灸師にとって医師をはじめ他の医療関係者との連携が益々重要になってきております。鍼灸師には開業権がありますが、開業して一人で治療する時代はすでに終わりつつあります。これからは病院や地域医療においてチーム医療の中で活躍できる人材、あるいは開業しながらでも近隣のクリニックや病院と連携できる人材が求められています。これからの鍼灸師は、そういう時代に適応していかなければなりません。

学会では、2022年から旧来の認定制度を刷新し新認定制度を開始しましたが、今年度新認定制度における認定鍼灸師が初めて誕生しました。新認定制度の一番大きな目標は、「医師と連携できる鍼灸師」を育成することです。そもそも「連携」するためには、お互いにお互いを理解し合うことが必要です。現在、全国82大学医学部では東洋医学が教授され、そのうち約半分では鍼灸も教えられています。したがって、鍼灸を知っている、鍼灸に理解のある医師は確実に増えています。鍼灸師はこの動きに応えていかなければなりません。その意味でも今回のサブテーマは誠に時宜を得たテーマだと思えます。今大会を機に全国的に医師と鍼灸師のコラボレーションが飛躍的に進むことを期待しております。

結びにあたりまして、現地開催＋アーカイブ配信方式で、学術大会を準備いただいた大塚文男会頭、山口大輔実行委員長はじめ実行委員の皆様、メーカーの皆様、ご講演・ご発表予定の皆様、ご参加いただいたすべての皆様に心から感謝するとともに大会のご成功を祈念いたします。

挨拶

第75回全日本鍼灸学会学術大会開催にあたって



岡山大学学術研究院医歯薬学域 総合内科学
大会会頭 大塚 文男

第75回公益社団法人全日本鍼灸学会学術大会を、岡山の地において開催できますことを大変光栄に存じます。ご参加いただく会員ならびに医療関係者の皆様、開催のご支援を賜りました皆様に、心より御礼申し上げます。

本大会のテーマは「患者によりそう医療～医師と鍼灸師のコラボレーション～」といたしました。多職種連携が不可欠となった現代医療において、西洋医学を基盤とする医師と、東洋医学を担う鍼灸師がお互いに理解を深め、協働することは、より質の高い医療の提供につながるものと考えております。とりわけ、慢性疼痛や倦怠感など、西洋医学的な評価のみでは対応が難しい症状に対しては、鍼灸医療の視点が患者の生活の質向上に寄与する可能性があります。さらに、高齢化の進展に伴い、予防や養生の観点を取り入れた包括的な医療の重要性も一層高まっています。

一方で、両者の連携はまだ十分とは言えず、紹介のタイミングや相互理解に課題があるのも現状です。こうした状況を踏まえ、本大会では、医師と鍼灸師が直接対話し、「顔の見える関係」を構築することを重視しております。総合診療と地域鍼灸院の連携事例を共有するシンポジウムや、慢性疼痛と鍼灸医療の可能性を探る特別講演に加え、医師を対象とした体験型講座から先進医療の紹介まで、多角的なプログラムを準備いたしました。

本大会を通じて、鍼灸医療への理解が深まり、日常診療における新たな選択肢として活用されるきっかけとなることを願っております。そして、医師と鍼灸師が互いの専門性を尊重しながら連携することで、「患者に寄り添う、患者中心の医療」がより一層実現されることを期待しております。岡山の地における本大会が、分野横断的な連携を推進する鍼灸師と医師との新たな繋がりになれば幸いです。

本大会が、参加者の皆様にとって実り多い学びと交流の場となることを祈念し、開催にあたってのご挨拶とさせていただきます。

挨拶

第75回全日本鍼灸学会学術大会岡山大会開催を迎えて



第75回（公社）全日本鍼灸学会学術大会 岡山大会
実行委員長 山口 大輔

第75回（公社）全日本鍼灸学会学術大会岡山大会開催にあたり、ご挨拶申し上げます。

岡山県では、2007年の第56回大会以来19年ぶりの開催となります。第56回大会の大会テーマは「輝く鍼灸－これからの挑戦」で、鍼灸治療のすばらしさや鍼灸の可能性を考えるセッションなどがあり、医療の中でどのように活躍できるのか、明るく輝く鍼灸治療の未来が見える大会となりました。今回の第75回大会のテーマは「患者によりそう医療～医師と鍼灸師のコラボレーション～」です。前回の岡山大会で想像した未来を具現化するため、医師と鍼灸師が連携し患者にとってよりよい医療を提供している事例をはじめ、医療の中で活躍する鍼灸師像を構築していくためのディスカッションなど、これからの鍼灸業界に必要な情報をたくさん盛り込んでおります。多職種医療連携がスタンダードになる中、医療連携をとるために鍼灸師としてどのような資質を備える必要があるのかなど、事例を交えたシンポジウムなど具体的な医療連携がイメージできるセッションを開催します。医師と医療連携を取りたいが、どのように関係性を構築したらよいか、どのような範囲で連携を取ることができるのか、どのようにすればスムーズに事が運ぶかなど、鍼灸師にとって医師との連携は未知の領域が多く高いハードルとなっています。今回の大会は、医師との連携に創めの一歩が踏み出せないとき、そのハードルを越えるヒントがたくさん得られる大会となるよう企画しております。

プログラムとしては、会頭講演、特別講演、基調講演、教育講演をはじめ、シンポジウム、ディスカッション、実技セッションなど、多岐にわたる内容を用意しています。最新の医療に関する話題も盛り込みました。

本大会に参加された皆様が、明日からの臨床に役立つ知識を学ぶだけではなく、医師との連携を実現するためのきっかけとなることを願っています。今後の国民医療を担う鍼灸業界がさらに発展するよう行動する時期に来ています。より多くの人々の健康維持増進に貢献できる鍼灸の魅力を発信してまいりましょう。短い大会期間ですが、参加された皆様が充実した時間を過ごせることを願います。実行委員一同、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

大会概要

大会名	第75回（公社）全日本鍼灸学会学術大会 岡山大会
テーマ	患者によりそう医療～医師と鍼灸師のコラボレーション～
学会会長	若山 育郎（公社）全日本鍼灸学会 会長
大会会頭	大塚 文男 岡山大学学術研究院医歯薬学域 総合内科学 教授
実行委員長	山口 大輔 朝日医療専門学校広島校 副学校長
大会会期	令和8年5月29日（金）～31日（日）
大会会場	岡山コンベンションセンター（ママカリフォーラム） 〒700-0024岡山市北区駅元町14-1
主催	（公社）全日本鍼灸学会
担当	第75回（公社）全日本鍼灸学会学術大会実行委員会
ホームページ	https://www.taikai.jsam.jp/
お問い合わせ	大会事務局 〒703-8265 岡山県岡山市中区倉田527-11-501 三浦鍼灸院内 e-mail: 75okayama@jsam.jp
運営事務局	下電観光バス株式会社 本社営業所 旅行営業部内 〒700-0985 岡山市北区厚生町 1-2-8 e-mail: shinkyuokayama@shimoden.co.jp

第75回（公社）全日本鍼灸学会学術大会 岡山大会の 参加・アーカイブ配信について

岡山大会会期中の会議・式典

・開会式	5月30日（土）09:00～09:30	（3階）	コンベンションホール
・通常総会	5月30日（土）13:00～13:50	（3階）	コンベンションホール
・高木賞表彰式	5月31日（日）12:20～12:35	（3階）	コンベンションホール
・学生発表表彰式	5月31日（日）12:40～13:00	（3階）	コンベンションホール
・理事会	5月29日（金）12:30～14:30	（4階）	406会議室
・顧問参与会議	5月29日（金）14:50～15:50	（4階）	406会議室
・鍼灸学術団体協議会	5月29日（金）16:00～17:00	（4階）	406会議室
・臨時理事会	5月31日（日）12:20～13:00	（4階）	406会議室
・JSACU理事会	5月31日（日）15:40～16:40	（3階）	301会議室

1. 総合受付

2階ロビーに総合受付を設置します。

※受付時間 5月30日（土） 08:30 ～ 17:00

5月31日（日） 08:30 ～ 16:00

2. 学術大会の受付

1) 事前参加登録

2月27日～ 4月17日に事前参加登録の方の参加証は事前送付しています。参加証が届いていない場合には、総合受付までお越しくください。

※事前参加登録の方の当日受付は行いません。直接、各会場にお越しくください。

※決済終了後は、事情の如何に関わらず参加費の返還には応じられませんのでご了承ください。

2) 当日参加登録

当日、総合受付（2階ロビー）で参加登録をお済ませください。

【対面+アーカイブ配信（ミニ抄録集付）】

正会員 14,000円 学生会員 6,000円 一般 18,000円 一般学生 8,000円

※学生の方は、学生証をご提示ください。

3. 参加証

大会会場内では、参加証をネームホルダー（総合受付に準備してあります）に入れて、必ずご着用ください。会場入口において参加証を確認させていただきます。予めご了承ください。

4. 抄録集

本学術大会では抄録集の配布および販売は行いません。その代わりに各プログラム一覧を掲載したミニ抄録集を配布いたします。各演題の抄録を掲載した抄録集は、電子版（PDF）として大会ホームページよりダウンロードいただけます。

5. 企業展示

1階イベントホールにて行います。30日（土） 10時00分～17時00分、31日（日） 9時00分～15時30分です。

6. クローク

2階アトリウムにクロークを設置します。会場の都合上、クロークでお預かりできる数には限りがありますのでご了承ください。また、貴重品や壊れ物は各自で保管をお願いします。ご利用時間は、30

日（土）8時30分～18時00分、31日（日）8時30分～16時30分です。毎日ご利用時間内に必ず荷物のお引き取りをお願いします。

7. 視覚に障がいのある方へのサポート

視覚障がいのある方で、同行者（無料）と一緒に参加される場合は、事前登録時にお申し込みください。当日は総合受付に「視覚障がいサポートブース」を設置します。また、各フロアの会場・エレベーター付近にスタッフを配置し、移動のお手伝いや会場内をご案内いたします。お困りの際はご遠慮なくお問い合わせください。

当日、点字によるプログラム（簡易版）を配布いたします。ご来場いただきましたら、視覚障がいサポートブースにお来し下さい。点字プログラム（簡易版）をご希望の方は、事前に大会事務局（75okayama@jsam.jp）までお問い合わせください。数に限りがございますので、予めご了承ください。

8. 託児サービス（事前登録定員制・利用料無料）

託児サービスを希望される方は事前参加申し込み時に事前登録を行ってください。登録確認後、大会実行委員会より託児サービスご利用の案内をいたします。

9. ランチョンセミナーについて

ランチョンセミナーは、30日（土）に2会場で開催いたします。整理券は、当日の8:30～10:30に3階ホワイエで配布します。なお、座席に余裕がある場合は、整理券なしでも聴講が可能です。詳しくは、各会場の担当者にお尋ねください。

10. 当日の昼食について

会場内への飲食物の持ち込みは 原則禁止 となっております。会場内でお召し上がりいただけるのは、ランチョンセミナーで提供されるお弁当のみで、指定の会場内に限ります。その他の飲食については、会場周辺の飲食店をご利用ください。

11. 懇親会（事前登録制）

日 時：5月30日（土）18:00～20:00

会 場：ANAクラウンプラザホテル岡山

（〒700-0024岡山県岡山市北区駅元町15-1）

参加費：事前登録 10,000円 当日 12,000円

※予定人数に達した場合はその時点で締切といたします。

※一度お支払いいただきました参加費は、事情の如何にかかわらず返金には応じられませんのでご了承ください。

12. 写真撮影・ビデオ撮影・録音について

大会事務局の承諾なく、会場内での写真撮影・ビデオ撮影・録音はお断りします。大会事務局の許可を受けた方は、必ず腕章を分かりやすいように着けてください。

13. PCデータ受付について（特別演題）

1) スライドデータの受付および動作確認について

PCデータ受付を2階ロビーに設置いたします。

スライドデータの受付は、大会開催時に行います。受付時間は各日ともに8時30分から16時00分となります。発表の30分前にはスライドの受付と動作確認を終了してください。またスライドデータの受付では、動作確認のみで、サイズの不適合などがあっても修正などは出来ません。

発表で使用したデータは、発表終了後、消去します。

2) メディア、データについて

発表は USBメモリーまたはPC本体から行うことができます。ただし、CD-R等のメディアは一切受付できません。Macで作成したPowerPointデータはWindows環境で使用可能ですが、Macをご利用の場合は PCの持ち込みを推奨いたします。Keynote形式のデータには対応しておりませんので、発表の際はご自身のPCをご持参ください。また、動画データをご使用の場合も、ご自身のPCをご持参ください。

持ち込みPCのプロジェクターへの接続はHDMI (TypeA) のみとなります。変換アダプターが必要な場合は、各自でご準備ください。なお、iPadなどのタブレットPCはご利用いただけません。

14. 会場で使用するPCおよびスライド (PowerPoint) の仕様について

会場で使用するPCは Windows 11 (PowerPoint 2024) です。

スライド作成 (PowerPoint) は、ワイド画面 (16:9) で作成してください (標準 (4:3) でも対応可能)。会場に設置されたPCでの動画 (PowerPointのアニメーション機能除く) の利用はできません。また時間の都合により、発表者ツールは利用できません。

フォントは以下のOS標準フォントをご使用ください。

【日本語】MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝、メイリオ、游ゴシック、游明朝

【英語】Times New Roman, Arial, Arial Black, Arial Narrow, Century, Century Gothic, Courier, Courier New, Georgia

15. 一般口演発表について

1) スライドの受付について

スライド (PowerPoint) は、発表の30分前までにPC受付 (2階ロビー) を済ませてください。

持ち込まれるメディアには、発表用のデータ (完成版) 以外を入れないようにしてください。またファイル名は、「演題番号筆頭演者名 (氏名).pptx」としてください。データは、学会終了後に責任を持って消去します。

2) 集合時間について

セッション開始10分前までには会場内で待機してください。

3) 発表時間について

一般口演発表の発表時間は7分間、質疑応答5分間です。

4) スライド作成について

スライド枚数の制限はありませんが、発表時間を厳守してください。また、タイトルスライドの次のスライドに利益相反 (COI) を様式4-Aもしくは4-BにしたがってCOI状態を開示して下さい

(<https://www.taikai.jsam.jp/coi/>)。最後のスライドは【結語】とし、発表内容を箇条書きにまとめてください。

また「14. 会場で使用するPCおよびスライド (PowerPoint) の仕様について」も参照ください。

16. ポスター発表について (一般ポスター発表、英語発表、学生ポスター発表)

1) ポスター受付について (ポスターの掲示・撤去)

ポスター発表は1階イベントホールにて行います。

ポスターの掲示は、30日 (土) の9時~10時の間で行ってください。都合でできない場合は、遅くとも発表されるセッション開始30分前までに行ってください。画鋲はポスター会場に用意いたします。ポスターの撤去は、31日 (日) の15時30分を過ぎたら行ってください。撤去されていないポスターは大会事務局側で撤去・廃棄いたします。なお、撤去したポスターの返却はいたしません。

2) 集合時間について

セッション開始 10分前までにはポスター発表会場内で待機してください。

3) 発表時間について

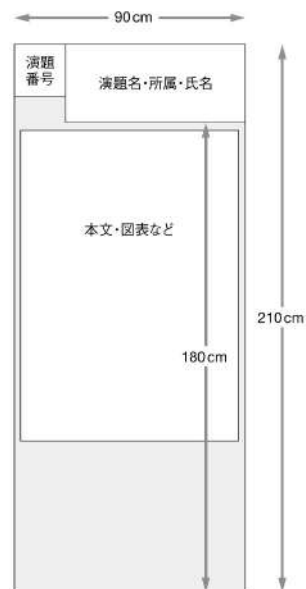
一般ポスター発表、英語発表：発表 7分 質疑応答 5分 学生ポスター発表：発表 7分 質疑応答 3分

4) 作成について (学会ホームページにポスター作成のポイントが掲載されています)

①ポスターサイズおよび標記について

ポスターパネルの大きさは縦 210cm横 90cmです。右図を参照にポスターを作成してください。左上角に演題番号（20cm×20cmの大きさ）を貼付しますので、このスペースにはなにも貼らないでください。演題名、所属、氏名（縦30cm横70cmの大きさ）は各自でご用意ください。

ポスターはボードから離れても判読できるよう見やすくしてください。文字や図表も十分読み取れる大きさにしてください。支部学術集会の一般演題で発表した研究の二次発表の場合、次の例を参考に表示してください（例：本研究は令和 5年度（公社）全日本鍼灸学会関東支部で発表した研究の二次発表である。）



②利益相反（COI）状態の開示について

筆頭演者は発表内容に関する企業・組織や団体との過去1年間の申告すべき COIの有無をホームページ内、「利益相反（COI）状態の開示について（<https://jsam.jp/convention/congress/coi/>）」に従ってポスターの最初（左上）に必ず表示してください。

5) 「学生ポスター優秀賞」について

学生ポスター発表のうち、発表内容、発表方法（プレゼンテーション・質疑応答）、ポスターのデザインなどを統合して審査し、優秀であった発表を「学生ポスター優秀賞」として表彰いたします。審査は5月30日（土）の 10時から開始（発表時のみではなく、掲示した時点から審査されています）しますので、それまでに必ずポスターを掲示してください。表彰式は、5月31日（日）の12時40分からコンベンションホールにておこないます。なお、学生ポスター発表の演者1名は必ず表彰式に出席してください。

17. 座長・司会の先生方へ

- 1) 特別講演・教育講演・基調講演・教育セミナー・シンポジウム・パネルディスカッション等
開演30分前までに総合受付（2階ロビー）にお越しください。担当スタッフのご案内します。事前打ち合わせの予定のある先生は、その旨お申し出ください。
- 2) 一般口演発表
ご担当のセッション30分前までに総合受付（2階ロビー）にお越しください。
セッション開始10分前までには次座長席で待機し、会場アナウンスに従って壇上にお進みいただき、セッションを開始してください。
発表時間は7分間、質疑応答5分間です。進行は座長にお任せしますが、時間厳守をお願いします。
- 3) ポスター発表
ご担当のセッション30分前までにポスター会場（1階イベントホール）のポスター受付にお越しください。
セッション開始の10分前には会場内で待機し、定刻になりましたらセッションを開始してください。
発表時間は7分間、質疑応答5分間です。学生発表の発表時間は7分間、質疑応答3分間です。進行は座長にお任せしますが、時間厳守をお願いします。

18. 学術大会の取材をされる皆様へ

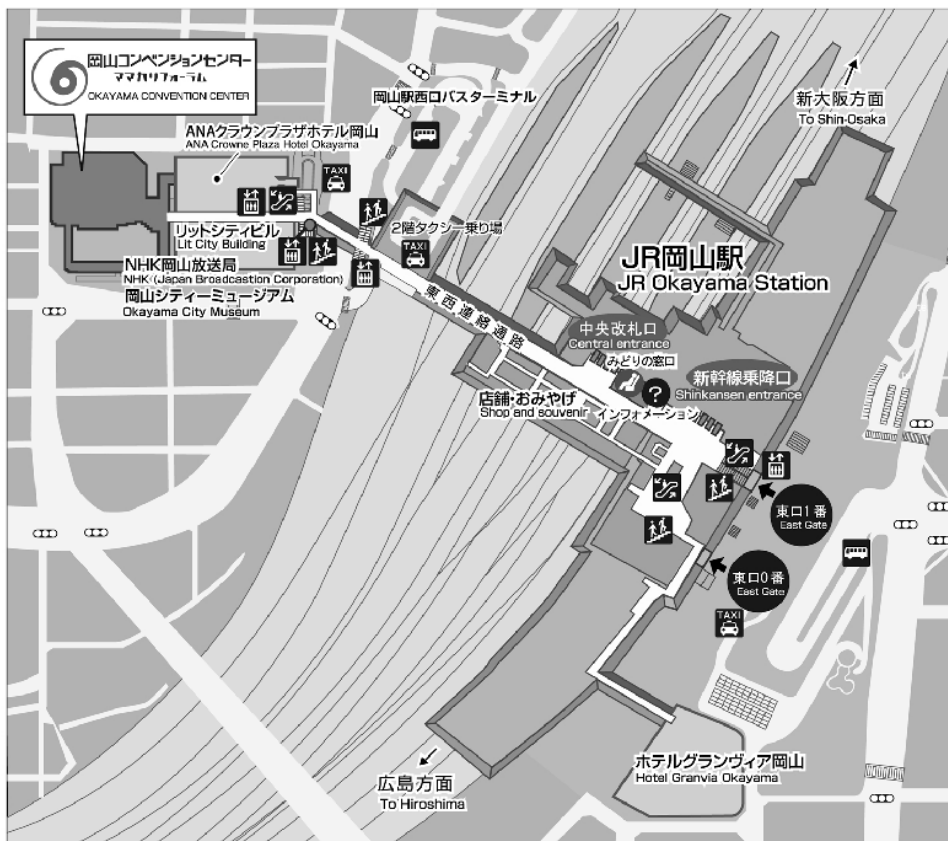
岡山大会の取材を予定されている方は、5月14日（木）までに大会事務局までメールでご連絡ください（75okayama@jsam.jp）。大会当日は、身分を明らかにできるものをご持参の上、総合受付にお越しください。取材腕章をお渡しします。

【ご申請いただきたい事項】

1. 貴社名
2. 取材予定日

3. 掲載予定媒体名
 4. 取材方法（写真撮影 VTR録画・インタビュー等）
 5. 取材対象（各セッションを取材される場合は、事務局を通じて講演者の許可を得てください）
 6. 取材者人数
 7. ご担当者氏名
 8. ご連絡先
-
19. アーカイブ配信視聴について
 - 1) 参加方法アーカイブ配信視聴には、専用のログイン IDとパスワードが必要となります。大会終了後、準備が整い次第参加登録されたメールアドレス宛に大会事務局より配信されます。
 - 2) 大会開催期日終了後のアーカイブ視聴の申込についてアーカイブ配信の視聴は、事前参加登録及び当日参加登録だけではなく、大会終了後も岡山大会ホームページ（<https://www.taikai.jsam.jp/participation/>）より視聴申込登録が可能です。費用は当日参加登録と同額となります。大会終了後、準備が整い次第大会ホームページ上でご案内いたします。
正会員 14,000円 学生会員 6,000円 一般 18,000円 一般学生 8,000円
大会後アーカイブ配信受付期間：2026年6月1日（月）12：00～7月21日（火）12:00
 - 3) 配信の期間について
アーカイブ配信視聴期間：2026年6月22日（月）12：00～7月21日（火）12:00
配信の期間中は、講演を自由に選んで視聴できます。配信内容は、コンベンションホール、レセプションホールとなります（※開会式、総会、高木賞表彰式、学生発表表彰式、市民公開講座は除く）。
※講師等の承諾が得られず、講演の配信ができない場合があります。
 - 4) ログインについて
1つのIDとパスワードでログインできるデバイスは1台のみです。同時に複数のデバイスでログインすることは出来ません。IDとパスワードを他人に漏らしたり、SNSに投稿したりすることなどはおやめください。不正なログインが疑われる場合は、ログインをブロックする場合があります。
 - 5) 録音・録画などの禁止について
岡山大会でのすべてのコンテンツにおいて、録音、録画、画面のスクリーンショットや印刷などはおやめください。著作権は、各演者に帰属します。
 20. 問い合わせ先
 - 1) 岡山大会実行委員会（岡山大会全般について） e-mail：75okayama@jsam.jp
 - 2) 登録事務局（岡山大会事前参加登録について）
下電観光バス株式会社 本社営業所 旅行営業部内 〒700-0985 岡山市北区厚生町 1-2-8
e-mail: shinkyuokayama@shimoden.co.jp
 - 3) 一般口演発表・学生発表に関する問い合わせ
（公社）全日本鍼灸学会学術部 e-mail：gakujutu@jsam.jp

アクセスガイド



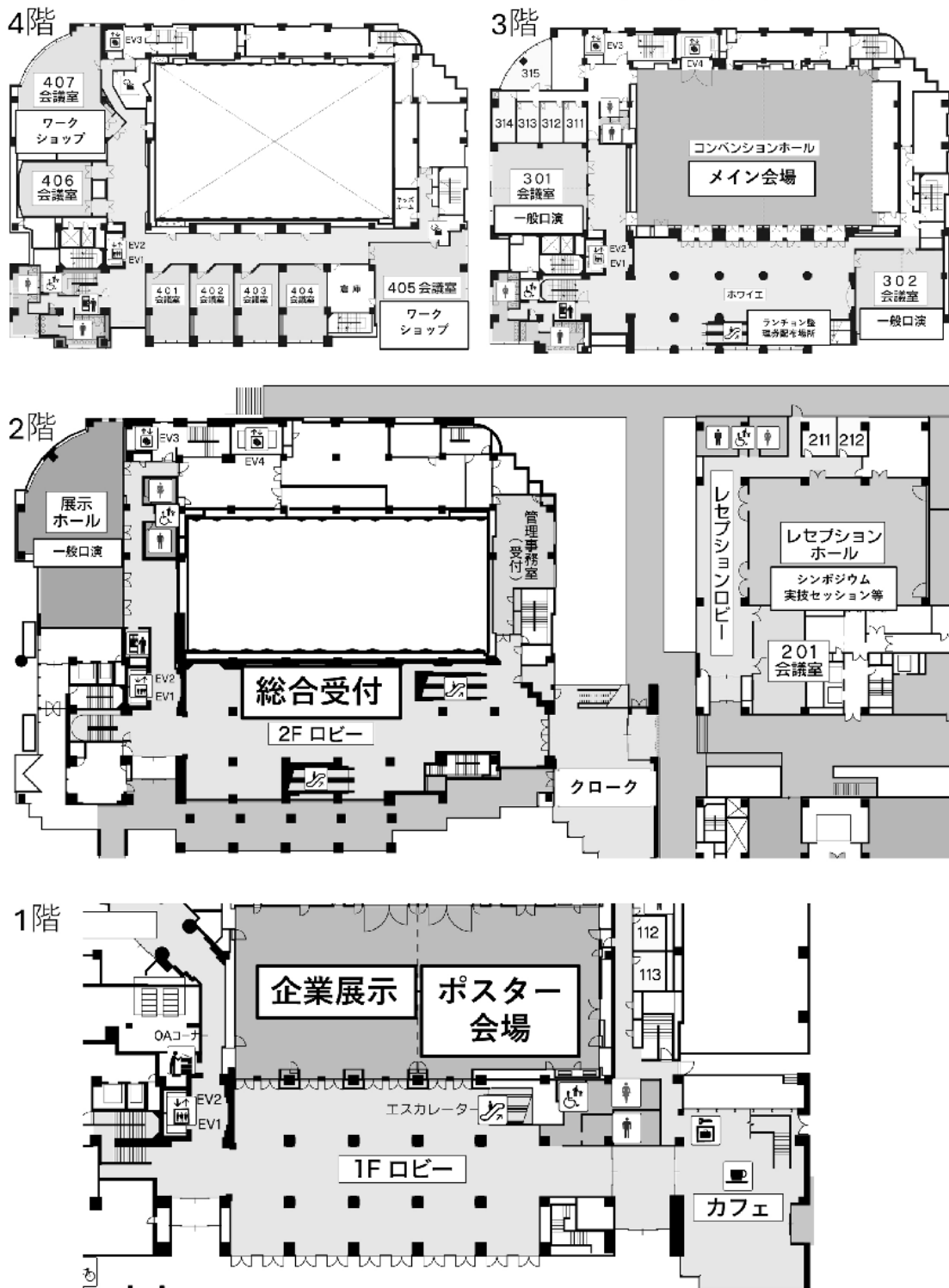
岡山コンベンションセンター（ママカリフォーラム）

〒700-0024 岡山市北区駅元町14番1号

Tel. 086-214-1000 Fax. 086-214-3600

- JRでお越しの方
JR 岡山駅中央改札口から徒歩約3分
- お車でお越しの方
岡山桃太郎空港から約30分 岡山I.Cから約20分
- 飛行機でお越しの方
岡山桃太郎空港より岡山駅行きのバスをご利用ください。約40分（ノンストップ約30分）
※バスはJR岡山駅西口に着きます。

第75回（公社）全日本鍼灸学会学術大会岡山大会 岡山コンベンションセンター会場配置図



認定受付について

(公社) 全日本鍼灸学会 認定委員会

岡山大会の認定単位登録については、下記の方法で実施します

I. 対象と認定単位

対象者は、(公社) 全日本鍼灸学会正会員が対象です。

※入会には審査も含めて1ヵ月程度必要です。

本大会での認定単位は、学術大会参加による14単位です

II. 岡山大会での認定得点登録の方法

1. 会場参加の場合

認定デスク（2階ロビー総合受付内）および会場内に認定に関するポスターのQRコードにてログインいただいたフォームから登録ください。

登録いただきますと登録履歴が自動でメールアドレスに返信されますのでご確認ください。

2. アーカイブ配信視聴による参加の場合

配信期間中に視聴画面よりログインいただいたフォームから登録ください。

3. 登録の期間と時間

会期中：5月30日（土）9:00～5月31日（日）15:30

アーカイブ配信の期間中：6月22日（月）～7月21日（火）

4. 注意事項

- ・岡山大会に参加しても、登録忘れの場合は認定単位が付与されません。参加されましたら早めの登録をお願いします。
- ・フォームに登録された情報と参加費入金情報により認定単位を認めます。
- ・認定登録は、会場参加、アーカイブ参加のどちらでも1回の登録で14単位が付与されます。複数回登録する必要はありません。

III. 登録内容

- ・メールアドレス
- ・会員番号 ※事前に会員番号をご確認ください。
- ・氏名
- ・ふりがな

IV. その他

- ・ご不明な点は、認定デスクもしくは、メール（nintei@jsam.jp）にてご質問ください。なお、メールの場合はすぐに返信できない場合もありますことをご了承ください。

第75回（公社）全日本鍼灸学会学術大会岡山大会スケジュール

5月30日（土）	会場	形式	8:30	9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30	17:00
405会議室	委員会 ワークショップ シンポジウム							「こんな教材あったらいいな」経絡経穴副教材 (経絡経穴委員会) 10:30~12:00						シンポジウム「AIを使用した授業計画」 (教育研修部) 14:00~15:30			「眼周囲への刺激におけるリスクマネジメント」 (安全性委員会) 15:30~17:00			
407会議室	委員会 ワークショップ													「症例報告に踏み出せないあなたと学ぶ発表スライドの作り方」 (教育研修部) 14:00~15:30			「症例報告のための文献さがし」 (教育研修部) 15:30~17:00			
コンベンション ホール	会頭講演 基調講演 教育講演			開会式 9:00~9:30			シンポジウム1 「総合診療と地域の鍼灸院との連携」 10:00~12:00					通常総会 13:00~13:50			「総合診療科のニーズと課題、鍼灸との関係を含めて」 14:00~15:00		「総合診療科の歴史と今後の展望」 ~日本版ホリスティックへの期待~ 15:00~16:00		「鍼灸治療のエビデンス」 ~国内における現状・期待・課題~ 16:00~17:00	
301会議室	一般口演					活動報告 9:50~10:50		英語セッションI 10:50~11:50			ランチョン1 12:00~12:50			心療内科領域 14:00~15:00		睡眠 15:00~16:12		泌尿器領域 16:12~17:00		
302会議室	一般口演				歯科口腔領域 9:50~10:50		頭顔面部の愁訴 10:50~11:50							顔面神経麻痺 14:00~14:36	耳鼻科・皮膚科領域 14:36~15:12	神経内科領域 15:12~15:48		膠原病・ペイン 15:48~17:00		
レセプションホール	シンポジウム													「診療ガイドラインに基づく鍼灸の現状と展望」 ~専門医学会との連携と鍼灸師の育成~ 14:00~15:40			「鍼灸のメカニズム」 ~鍼灸師が語るベーシックサイエンス~ 15:40~17:10			
展示ホール	一般口演						支持緩和医療領域 10:46~11:50			ランチョン2 12:00~12:50				調査研究I 14:00~14:48	調査研究II 14:48~15:36		医療連携 15:36~17:00			
イベントホール	ポスター発表1			ポスター掲示 9:00~10:00		評価法 10:02~10:50	教育I 10:50~11:50						教育II 14:00~15:00		英語セッションII 15:00~16:00		英語セッションIII 16:00~17:00			
イベントホール	ポスター発表2			ポスター掲示 9:00~10:00		学生ポスターI 10:00~11:10	学生ポスターII 11:10~11:50						学生ポスターIII 14:00~14:50	学生ポスターIV 14:50~15:30	学生ポスターV 15:30~16:10	社会鍼灸 16:12~16:48				

5月31日（日）	会場	形式	8:30	9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30	17:00
405会議室	委員会 ワークショップ 特別企画			「選手を中心に、選手のために」 ~医師の立場から、鍼灸&ATの立場から、鍼灸&PT&ATの立場から、クラブスタッフの立場から~ (スポーツ鍼灸委員会) 9:00~11:00								まちに広がる鍼灸のかたち — 地域とつながる、新しい可能性 — 主催：セイリン株式会社 共催：明治国際医療大学地域健康コミュニティ学寄付講座 13:10~16:30								
407会議室	委員会 ワークショップ 特別企画				地域医療連携の実践 岡山大会実行委員会 9:30~11:00						学生会員と若手会員との公開ミーティング (学術部) 13:10~14:10		医師のための鍼灸講座(総論) 医師のための鍼灸講座(実技) 14:10~15:40		鍼灸体験ブース 15:40~16:30					
コンベンション ホール	会頭講演 基調講演 教育講演			「パーキンソン病の臨床と研究・最近の細胞治療を含めて」 9:00~10:00		「治すから治る身体を作るにシフトする」 ~慢性疼痛治療から見えてきた鍼灸の形~ 10:00~11:00		金沢講演 「コロナ後遺症の診療と課題」 ~総合診療医としての対応と鍼灸への期待~ 11:10~12:10		高木賞奨励賞 12:20~12:25	学生ポスター表彰 12:40~13:30	「総合内科診療に漢方を活かす」 13:10~14:10		「頭痛の病態と診断・治療 最近の進歩」 14:10~15:10		入れ替え時間	県民公開講座 15:30~16:30			
301会議室	特別講演 一般口演			「千年の眠りから、目覚めよ、医心方」 ~ユネスコ世界遺産登録を目指して~ 9:00~10:00		健康 10:00~11:00						呼吸・循環器領域 13:20~14:08		消化器領域 14:08~15:20						
レセプションホール	シンポジウム 実技セッション			「支持・緩和医療におけるがん患者に対する鍼灸治療の役割」 9:00~11:00							実技セッション1 「立体造顔美容鍼によるリフトアップ実演」 12:20~13:20		実技セッション2 「湿度が大事 紫雲膏灸の基本」 13:20~14:20		実技セッション3 「小児鍼」子育てに寄り添う鍼灸を目指して 14:20~15:20		実技セッション4 「長谷川流鍼灸メソッドにおける『引き鍼』技法の研鑽と実技供覧」 15:20~16:20			
展示ホール	一般口演			婦人科領域 9:00~10:00		産科領域 10:00~11:00				運動器—上肢 12:20~13:20		運動器—脊椎 13:20~14:20		運動器—下肢 14:20~15:20						
イベントホール	ポスター発表			運動器—基礎I 9:00~10:00		運動器—基礎II 10:00~11:00				鍼灸—基礎I 12:20~13:32		鍼灸—基礎II 13:32~14:20		鍼灸—基礎III 14:20~15:20		ポスター撤収				
イベントホール	ポスター発表			文献調査 9:00~10:00		電子カルテ・コホート研究 10:00~11:00				超音波・安全性 12:20~13:32		伝統医療—文献 13:32~14:32		伝統医療—調査 14:32~15:08		ポスター撤収				

The Program of The 75th Annual Congress of
The Japan Society of Acupuncture and Moxibustion,
May 29~31, 2026, Okayama

大会プログラム

特別演題の部

講 演

大会会頭講演 5月31日（日） 11:10～12:10 《3Fコンベンションホール》
PL 「コロナ後遺症の診療と課題、総合診療医としての対応と鍼灸への期待」

演者： 岡山大学学術研究院医歯薬学域 総合内科学 教授 大塚 文男
座長： (公社) 全日本鍼灸学会 会長 若山 育郎

大会副会頭講演 5月31日（日） 13:10～14:10 《3Fコンベンションホール》
「総合内科診療に漢方を活かす」

演者： 岡山大学学術研究院医歯薬学域岡山県南東部（玉野）総合診療医学講座
教授 植田 圭吾
座長： (公社) 岡山県鍼灸師会 副会長 松浦 浩市

基調講演1 5月30日（土） 14:00～15:00 《3Fコンベンションホール》
KL1 「総合診療科医のニーズと課題、鍼灸との関係を含めて」

演者： 岡山大学病院 総合内科 総合診療科 講師 徳増 一樹
座長： 四国医療専門学校 専任教員 襖田 和敏

基調講演2 5月30日（土） 15:00～16:00 《3Fコンベンションホール》
KL2 「総合診療科の歴史と今後の展望 ～日本版ホスピタリストへの期待～」

演者： 日本病院総合診療医学会 理事長 広島大学名誉教授 田妻 進
座長： 岡山大学学術研究院医歯薬学域岡山県南東部（玉野）総合診療医学講座
教授 植田 圭吾

特別講演1 5月31日（日） 9:00～10:00 《3F301会議室》
SL1 「千年の眠りから、目覚めよ、医心方～ユネスコ世界遺産登録を目指して」

演者： 愛媛県立中央病院 山岡傳一郎
座長： (公社) 全日本鍼灸学会 会長 若山 育郎

特別講演2 5月31日（日） 10:00～11:00 《3Fコンベンションホール》
SL2 「治すから治る身体を作るにシフトする ～慢性疼痛治療から見てきた鍼灸の形～」

演者： 明治国際医療大学 鍼灸学部長 教授 伊藤 和憲
座長： 朝日医療専門学校広島校 副学校長 山口 大輔

教育講演1 5月30日（土） 16:00～17:00 《3Fコンベンションホール》
EL1 「鍼灸治療のエビデンス ～国内における歴史・現状・課題～」

演者： 森ノ宮医療大学 副学長 山下 仁
座長： 三浦鍼灸院 院長 三浦 大貴

教育講演2 5月31日(日) 9:00~10:00 《3Fコンベンションホール》
EL2 「パーキンソン病の最新治療～外科治療から細胞治療、鍼灸、リハビリまで～」
演者： 岡山大学病院 脳神経外科 講師 佐々木達也
座長： 新潟医療福祉大学 鍼灸健康学科 教授 江川 雅人

教育講演3 5月31日(日) 14:10~15:10 《3Fコンベンションホール》
EL3 「頭痛の病態と診断・治療 最近の進歩」
演者： 一般社団法人日本頭痛学会 理事長 竹島多賀夫
座長： 埼玉医科大学 医学部 東洋医学科 客員教授 山口 智

シンポジウム

シンポジウム1 5月30日(土) 10:00~12:00 《3Fコンベンションホール》
「総合診療と地域の鍼灸院との連携」
座長： 岡山大学 総合内科・総合診療科 教授 大塚 文男
三井記念病院 総合内科・膠原病リウマチ内科 増田 卓也
SI1-1 「総合診療と地域の鍼灸院との連携：新たな多職種連携の模索」
三井記念病院 総合内科・膠原病リウマチ内科 増田 卓也
SI1-2 「大学病院総合診療科と地域鍼灸院の連携について：その意義と課題」
獨協医科大学 総合診療科 助教 勝倉 真一
SI1-3 「沖縄の地域中核病院における病「鍼」連携について」
沖縄県立中部病院 総合内科・リウマチ膠原病科 崎山 広大
SI1-4 「総合診療に特化した認定鍼灸師の提言：家庭医と地域鍼灸院の連携から見たもの」
江北生協診療所/CFMD東京 丸山 晃央
SI1-5 「医鍼連携推進における一管見～開業鍼灸師の立場から～」
清明院 竹下 有

シンポジウム2 5月30日(土) 14:00~15:40 《2Fレセプションホール》
「診療ガイドラインに基づく鍼灸の現状と展望」～専門医学会との連携と鍼灸師の育成～
座長： 埼玉医科大学 医学部 東洋医学科 客員教授 山口 智
(公社)日本鍼灸師会 副会長 小林潤一郎
SI2-1 「日本顔面神経学会における認定制度と鍼灸(師)の関わり
～信頼性の担保された鍼灸師を目指すために～」
新潟医療福祉大学 リハビリテーション学部/鍼灸健康学科 粕谷 大智
SI2-2 「呼吸器疾患の緩和ケアと鍼治療のガイドラインについて」
福島県立医科大学会津医療センター附属研究所漢方医学研究室 漢方外科 鍼灸部 鈴木 雅雄
SI2-3 「頭痛に対する鍼灸治療」 日本鍼灸理療専門学校 菊池 友和
SI2-4 「慢性疼痛診療ガイドラインに基づく鍼灸の役割と課題」
帝京平成大学 東洋医学研究所 皆川 陽一

PD1-2「神経内分泌学的視点からみた心身のストレスの変容機構」

奈良女子大学 研究院生活環境科学系 生活健康学領域 准教授 高浪 景子

PD1-3「痛みの情動と性差：脳からみる鍼灸へ～BST-CRH回路の性差～」

聖マリアンナ医科大学 医学部 講師 萩原 裕子
(指定発言) 明治国際医療大学 鍼灸学部 鍼灸学科 教授 伊藤 和憲

パネルディスカッション2 5月31日(日) 9:00～11:00

《4F405会議室》

「選手を中心に、選手のために」

～医師の立場から、鍼灸&ATの立場から、鍼灸& PT&ATの立場から、クラブスタッフの立場から～(日本アスレチックトレーニング学会・スポーツ鍼灸委員会合同シンポジウム)

座長： 立教大学 スポーツウエルネス学部 スポーツウエルネス学科 准教授 吉田 成仁
帝京平成大学 ヒューマンケア学部 助教・FC町田ゼルビア 大澤 真

PD2-1「スポーツ現場における多職種連携の要諦

～医師からみたAT・鍼灸師への期待と役割～

湘南鎌倉総合病院スポーツ医学センター長 立石 智彦

PD2-2「選手サポートを最大化する組織設計とマネジメント

～Jリーグクラブの事例共有～

名古屋グランパス 氏平 裕人

PD2-3「スポーツ現場における多職種連携と意思決定」

環太平洋大学 体育学部 競技スポーツ学科 伊藤 亮輔

PD2-4S「スポーツ現場における多職種連携と鍼灸師・AT・PT」

帝京平成大学 ヒューマンケア学部 助教・FC町田ゼルビア 大澤 真

実技セッション

実技セッション1 5月31日(日) 12:20～13:20

《2Fレセプションホール》

PS1 「立体造顔美容鍼によるリフトアップ実演」

日本メディカル美容鍼協会・麻布ハリーク 岡本 真理

実技セッション2 5月31日(日) 13:20～14:20

《2Fレセプションホール》

PS2 「温度が大事 紫雲膏灸の基本」

東京呉竹医療専門学校 三村 直巳

実技セッション3 5月31日(日) 14:20～15:20

《2Fレセプションホール》

PS3 「小児鍼」～子育てに寄り添う鍼灸を目指して～

しのはら鍼灸院 篠原 新作

実技セッション4 5月31日(日) 15:20～16:20

《2Fレセプションホール》

PS4 「長谷川流鍼灸メソッドにおける「引き鍼」技法の提唱と実技供覧

～非刺入型体表操作としての新規鍼技法の開発～

一般社団法人 国際臨床鍼灸研究会 長谷川流鍼灸メソッド 長谷川吾朗

特別企画

- 特別企画1 5月31日（日）13:10～14:10 《4F407会議室》
SP1 「学生会員と若手会員との公開ミーティング」 全日本鍼灸学会学術部企画
- 特別企画2 5月31日（日）14:10～15:40 《4F407会議室》
SP2 「医師のための鍼灸講座」（総論・実技）
全日本鍼灸学会専門医連携推進委員会・岡山大会実行委員会合同企画
- 特別企画3 5月31日（日）13:10～16:30 《4F405会議室》
SP3 「まちに広がる鍼灸のかたち ～地域とつながる、新しい可能性～」
主催：セイリン株式会社
共催：明治国際医療大学地域健康コミュニティ学寄付講座
演者：明治国際医療大学 大学院 地域健康コミュニティ寄付講座 教授 伊藤 和憲

ワークショップ

- ワークショップ1 5月30日（土）10:30～12:00 《4F405会議室》
WS1 「こんな教材あったらいいな」 経絡経穴副教材 全日本鍼灸学会経絡経穴委員会企画
- ワークショップ2 5月30日（土）15:30～17:00 《4F405会議室》
WS2 「眼周囲への刺鍼におけるリスクマネジメント」
全日本鍼灸学会臨床情報部安全性委員会企画
- ワークショップ3 5月30日（土）14:00～15:30 《4F407会議室》
WS3 「症例報告に踏み出せないあなたと学ぶ発表スライドの作り方」
全日本鍼灸学会教育研修部企画
- ワークショップ4 5月30日（土）15:30～17:00 《4F407会議室》
WS4 「症例報告のための文献さがし ～文献の意義から活用まで～」
全日本鍼灸学会教育研修部企画

県民公開講座

- 5月31日（日） 15:30～16:30 《3Fコンベンションホール》
LP 第1部テーマ「災害時に備える医療と鍼灸
～避難所での健康サポートと東洋医学を用いたセルフケア～」
災害派遣医療チーム（DMAT）医師
認定特定非営利活動法人 アムダ（AMDA）調整員
（公社）岡山県鍼灸師会安全対策委員会災害担当鍼灸師
- 第2部テーマ「成功へと導く心と体 ～オリンピックへのみちのり～」
ミラノ・コルティナオリンピック スノーボード男子ビックエアメダリスト
木村 葵来 選手

ランチョンセミナー

ランチョンセミナー1 5月30日(土) 12:00~12:50 《3F301会議室》
「コミュニティを紡ぐ円皮鍼 ～未来を見据えた「パイオネックス」の使い方～」
演者： 明治国際医療大学 大学院 地域健康コミュニティ寄付講座 教授 伊藤 和憲
共催： セイリン株式会社

ランチョンセミナー2 5月30日(土) 12:00~12:50 《2F展示ホール》
「鍼灸業界のNext eraを創造するー弊社が送り出す三本の矢 鍼・鍼・灸ー」
演者： ダーマローラージャパン・セダテック日本総代理店・雷火灸ジャパン
竹田 太郎
共催： 株式会社トランスパレンス

式典・総会

開 会 式	5月30日(土) 9:00~ 9:30	《3階コンベンションホール》
通 常 総 会	5月30日(土) 13:00~13:50	《3階コンベンションホール》
高木賞表彰式	5月31日(日) 12:20~12:35	《3階コンベンションホール》
学生発表表彰式	5月31日(日) 12:40~13:00	《3階コンベンションホール》

一般演題の部

演題番号の見方

演題番号は、「通し番号-発表曜日-発表区分-発表時間」の順に並んでいます。

発表曜日：Sat→5月30日（土）、Sun→5月31日（日）

発表区分：O1（301会議室）、O2（302会議室）、O3（展示ホール）→口演発表

P1（イベントホール1）、P2（イベントホール2）：ポスター発表

G（イベントホール2）→学生発表

－第1日目－

- 口演発表「活動報告」5題 5月30日（土）9：50～10：50
座長：仲島 隆史
今村 頌平
- 001-Sat-O1- 9:50 ボクシング世界選手権大会のアスレティックトレーナー帯同報告
法政大学 スポーツ健康学部 泉 重樹
- 002-Sat-O1-10:02 鍼灸師コミュニティの学会発表体制構築
ここちめいど 米倉 まな
- 003-Sat-O1-10:14 新潟市北区における鍼灸啓発プロジェクト活動報告
新潟医療福祉大学 リハビリテーション学部 鍼灸健康学科 江川 雅人
- 004-Sat-O1-10:26 二重災害後の被災地における支援者の身体愁訴と鍼灸支援
西明堂林鍼灸院 林 篤志
- 005-Sat-O1-10:38 能登半島地震支援における学生が行ったボランティア活動について
常葉大学 浜松キャンパス健康プロデュース学部 健康鍼灸学科 村上 高康
- 口演発表「英語セッションI」 5題 5月30日（土）10:50～11:50
座長：鶴 浩幸
深澤 洋滋
- 006-Sat-O1-10:50 Acupuncture for Facial Discomfort in Facial Palsy Sequelae
Rehabilitation Center, The University of Tokyo Hospital
Hayashi Kentaro
- 007-Sat-O1-11:02 Complementary and integrative medicine for amputees
School of Korean Medicine, Pusan National University, Yangsan, South Korea
Kim Kun hyung
- 008-Sat-O1-11:14 Acupuncture and 5-year mortality in traumatic amputees
School of Korean Medicine, Pusan National University, Yangsan, South Korea
Kim Kun hyung
- 009-Sat-O1-11:26 Reliability and Validity of the Single-camera Markerless Motion Capture System for Measuring Shoulder Range-of-motion: A Single-Center Study
Medical Research Division, Team Elysium Inc., Seoul, Republic of Korea
Joo Sungsu

010-Sat-01-11:38 Effect of Acupuncture Stimulation on Formant Frequency
Teikyo Heisei University Department of Acupuncture and Moxibustion
Nakamura Suguru

口演発表「心療内科領域」 5題
5月30日(土) 14:00~15:00
座長：玉井 秀明
木村 研一

011-Sat-01-14:00 休職中のうつ病患者に対する鍼灸治療の1症例
東京有明医療大学 附属鍼灸センター 久保木 嶺

012-Sat-01-14:12 パニック症患者に対して頭部鍼通電療法が奏功した1症例
筑波技術大学 保健科学部 附属東西医学統合医療センター 青木 香織

013-Sat-01-14:24 演題取り下げ

014-Sat-01-14:36 耳介周囲への鍼刺激によるブラキシズム症状への影響について
しんきゅう院Mimi 松田 紀子

015-Sat-01-14:48 原因不明の慢性症状に対する鍼灸施術の一症例
大阪公立大学 都市健康・スポーツ研究センター 山下 和彦

口演発表「睡眠」 6題
5月30日(土) 15:00~16:12
座長：鍋田 智之
古田 高征

016-Sat-01-15:00 後頭部C2末梢神経野鍼通電療法が治療アドヒアランスに与えた影響
筑波技術大学 保健科学部附属 東西医学統合医療センター 硯川 裕子

017-Sat-01-15:12 不眠を有する若年女性に鍼灸治療と睡眠衛生指導を併用した1症例
東京有明医療大学大学院 保健医療学研究科 豊田 知俊

018-Sat-01-15:24 小脳梗塞後の後頭部痛と睡眠障害に対する鍼施術の一症例
筑波技術大学保健科学部附属東西医学統合医療センター 井村多賀子

019-Sat-01-15:36 灸セルフケアが日中の眠気改善とリアクションタイムに与える影響
森ノ宮医療大学 医療技術学部 鍼灸学科 宮武 大貴

020-Sat-01-15:48 当院通院患者における主観的睡眠問題の特徴
ここちめいど 屋 由美

021-Sat-01-16:00 不眠を伴う機能性ディスぺプシアへの鍼治療と睡眠指導の一症例
セドナ整骨院・鍼灸院 出口 友弘

口演発表「泌尿器領域」 4題
5月30日(土) 16:12~17:00
座長：伊藤 千展
北小路博司

022-Sat-01-16:12 BCG膀胱内注入療法により生じた萎縮膀胱に対する鍼灸治療の1症例
東京有明医療大学 保健医療学部 鍼灸学科 谷口 博志

023-Sat-01-16:24 尿意切迫・切迫性尿失禁患者に対する鍼治療の一症例
宝塚医療大学 保健医療学部 鍼灸学科 北小路博司

024-Sat-01-16:36 「天地人治療（第3報）」

(学) 花田学園 日本鍼灸理療専門学校 武藤 厚子

025-Sat-01-16:48 薬剤効果不十分な前立腺肥大症に弁証論治での鍼灸が奏功した1例

福島県立医科大学 会津医療センター 鍼灸研修 山田 雄介

口演発表「歯科口腔領域告」

5月30日（土）9:50～10:50

座長：今井 賢治

加納 舞

026-Sat-02-9:50 標準治療で難渋した口蓋部痛に対する鍼灸治療の1症例

千鍼灸整骨院 江河 亮太

027-Sat-02-10:02 口腔外科手術後の眼窩下神経領域知覚異常に対する鍼治療の一例

大阪大学歯学部附属病院歯科麻酔科 酒井 浩司

028-Sat-02-10:14 非歯原性歯痛と診断された患者に鍼治療を行った1症例

大阪大学 歯学部 附属病院 歯科麻酔科 高橋 沙世

029-Sat-02-10:26 口腔顔面部の筋・筋膜性疼痛患者に鍼灸治療が奏功した一症例

大阪大学 歯学部 附属病院 山本伸一朗

030-Sat-02-10:38 旁谷穴を用いた経絡経筋治療で舌の異常感覚が改善した1症例

鍼灸アキュミット 大谷 倫恵

口演発表「頭顔面部の愁訴」 5題

5月30日（土）10:50～11:50

座長：堀部 豪

石山すみれ

031-Sat-02-10:50 右眼瞼ミオキミアに対して鍼治療が奏効した一症例

鈴鹿医療科学大学 附属鍼灸治療センター 佐藤 大敏

032-Sat-02-11:02 初期の片側顔面痙攣に対する傾聴的対応と鍼灸治療の一症例

こちめいど 井上 悦子

033-Sat-02-11:14 側頭筋への鍼治療が眼精疲労に及ぼす影響

宝塚医療大学 保健医療学部 鍼灸学科 伊達 彩果

034-Sat-02-11:26 薬剤の使用過多による頭痛（MOH）に対する鍼治療の一症例

東京有明医療大学附属鍼灸センター 曾田真由美

035-Sat-02-11:38 頭痛に対する深部体温及び東洋医学的評価の調査

東京医療福祉専門学校 教員養成科 柳沢 英里

口演発表「顔面神経麻痺」 3題

5月30日（土）14:00～14:36

座長：林 健太郎

036-Sat-02-14:00 医師と鍼灸師の連携により顔面神経麻痺と後遺症が改善した1症例

広島大学病院漢方診療センター 金山 敏治

037-Sat-02-14:12 発症後3～6か月以内の顔面神経麻痺に対する長期鍼灸治療の効果

まり鍼灸院 倉橋 桃子

038-Sat-02-14:24 生活期顔面神経麻痺への鍼とリハビリテーションの累積的効果

東京女子医科大学附属 東洋医学研究所 高橋 海人

口演発表「耳鼻科・皮膚科領域」 3題
5月30日（土）14:36～15:12
座長：福田 晋平

- 039-Sat-02-14:36 全頭脱毛症を発症した女兒に対する小児はり灸治療の1症例
三河漢方鍼医会 森野 弘高
- 040-Sat-02-14:48 アトピー性皮膚炎患者における東洋医学の病証のアンケート調査
名古屋平成看護医療専門学校 はり・きゅう学科 辻 大恵
- 041-Sat-02-15:00 メニエール病患者のめまい症状に対する鍼治療の有効性
宝塚医療大学 保健医療学部 鍼灸学科 久保 晏奈

口演発表「神経内科領域」 3題
5月30日（土）15:12～15:48
座長：江川 雅人

- 042-Sat-02-15:12 多発性硬化症に対する鍼治療の一例
新潟医療福祉大学 リハビリテーション学部 鍼灸健康学科 福田 晋平
- 043-Sat-02-15:24 上の物を取るのが困難な両上肢ジストニア患者に対する鍼治療
スピカ鍼灸マッサージ院 高橋 護
- 044-Sat-02-15:36 多系統萎縮症による立位時のふらつきに鍼治療が奏功した一症例
筑波技術大学大学院 技術科学研究科 保健科学専攻 鍼灸学コース 萱野 桃子

口演発表「膠原病・ペイン」 6題
5月30日（土）15:48～17:00
座長：小糸 康治
伊藤 剛

- 045-Sat-02-15:48 混合性結合組織病(MCTD)の患者に対する鍼灸治療
御幸病院 統合医療センター 山内 晶子
- 046-Sat-02-16:00 自覚症状が改善したキャッスルマン病と診断されている一症例
愛媛県立中央病院 漢方内科 鍼灸治療室 山見 宝
- 047-Sat-02-16:12 手術を勧められたバセドウ病患者に対する鍼灸施術の一症例
ここちめいど 調 香生子
- 048-Sat-02-16:24 難治性の仙髄領域の感覚障害に対する鍼治療の一症例
東京大学 医学部附属病院 リハビリテーション部 小糸 康治
- 049-Sat-02-16:36 全身痛の1症例を通して考えた手太陰之別の病症
大阪医科薬科大学病院 麻酔科・ペインクリニック 桐浴眞智子
- 050-Sat-02-16:48 胸部手術後の神経痛に鍼治療が有効であった一症例
宝塚医療大学 保健医療学部 鍼灸学科 岡田 岬

口演発表「支持緩和医療領域」 6題
5月30日（土）10:38～11:50
座長：武田 真輝
山口 智

- 051-Sat-03-10:38 頸部デスモイド腫瘍に伴う痛みに対する鍼とマッサージの一症例
筑波技術大学 保健科学部附属 東西医学統合医療センター 陣内 哲志

- 052-Sat-03-10:50 化学療法誘発性末梢神経障害のしびれに対する鍼治療の1症例
東京有明医療大学附属鍼灸センター 高橋万紀夫
- 053-Sat-03-11:02 術後放射線治療後の乳房切除術後疼痛症候群に対する鍼治療の1例
大慈松浦鍼灸院 松浦 知史
- 054-Sat-03-11:14 緩和ケアを目的に入院中のがん患者に対して実施した鍼灸後の反応
市立砺波総合病院 緩和ケア科 武田 真輝
- 055-Sat-03-11:26 緩和医療における地域連携構築に向けた鍼灸緩和ケア研修会の試み
東京呉竹医療専門学校 鍼灸・鍼灸マッサージ科 藤田 洋輔
- 056-Sat-03-11:38 在宅緩和医療における訪問鍼灸の実装と患者受容性
医療法人谷田会 谷田病院 在宅医療部 福田 太貴

口演発表「調査研究I」 4題

5月30日(土) 14:00~14:48

座長：鈴木 聡

高山 美歩

- 057-Sat-03-14:00 一般内科外来で医師の行う簡易鍼灸治療を受ける患者の満足度調査
共愛会 芳野病院 竹内 研一
- 058-Sat-03-14:12 赤十字職員を対象とした鍼治療体験前後の意識変化に関する調査
熊本赤十字病院 総合内科 三谷 直哉
- 059-Sat-03-14:24 鍼灸師の施術に関する意識調査
東京呉竹医療専門学校 鍼灸・鍼灸マッサージ科 吉田 達望
- 060-Sat-03-14:36 鍼灸師の満足度における内的・外的要因の検討
履正社国際医療スポーツ専門学校 西村 理恵

口演発表「調査研究II」 4題

5月30日(土) 14:48~15:36

座長：西村 理恵

金子総一郎

- 061-Sat-03-14:48 常葉大学における学生の学会活動に対する意識調査
常葉大学 健康プロデュース学部 健康鍼灸学科 藤田 格
- 062-Sat-03-15:00 コロナ後遺症に対する鍼灸治療症例集積に向けた鍼灸院調査
新潟医療福祉大学 リハビリテーション学部 鍼灸健康学科 金子聡一郎
- 063-Sat-03-15:12 ストレスと脾虚との関連:横断研究
国立循環器病研究センター 宮嵜 潤二
- 064-Sat-03-15:24 WHO国際統計分類に基づいた鍼灸臨床データ収集の基盤整備第五報
鈴鹿医療科学大学 保健衛生学部 鍼灸サイエンス学科 鈴木 聡

口演発表「医療連携」 7題

5月30日(土) 15:36~17:00

座長：小内 愛

松本 淳

- 065-Sat-03-15:36 鍼灸師の医療連携の実態と特徴
日本鍼灸師会学術研修委員会 今村 頌平
- 066-Sat-03-15:48 大学病院における病鍼連携を担う鍼灸師教育の実践と課題
広島大学病院漢方診療センター 田村 義博

- 067-Sat-O3-16:00 回復期リハ病棟における鍼治療の介入時期と継続要因
 嶺井第一病院 リハビリテーション科 屋部加奈子
- 068-Sat-O3-16:12 高度生殖医療と鍼灸の連携における妊娠成立率と臨床的役割の検討
 (医) G&Oメディカルヴィレッジ G&Oアキュパンクチュア鍼灸院 佐藤 星也
- 069-Sat-O3-16:24 集中治療中の意識障害患者に対する鍼治療と臨床所見に関する検討
 岐阜大学医学部附属病院 循環器内科 松本 淳
- 070-Sat-O3-16:36 歯科医師との連携により患者満足度の向上に寄与した症例
 ティートリー成城鍼灸院 瀧澤雄一郎
- 071-Sat-O3-16:48 医師を対象にしたファシア・エコー・鍼治療セミナーの活動報告
 株式会社ゼニタ銭田治療院千種駅前 銭田 良博

ポスター発表「評価法」 4題 5月30日(土) 10:02~10:50
 座長：皆川 陽一
 桐浴眞智子

- 072-Sat-P1-10:02 鍼の鎮痛効果を予測する評価
 明治国際医療大学 鍼灸学部 鍼灸学講座 大場 美穂
- 073-Sat-P1-10:14 写真測量法を使用した評価法の予備的検討
 整骨 鍼灸 漢方 薬膳 福 堀口 恭弘
- 074-Sat-P1-10:26 美容鍼灸における顔面部変化の評価方法構築に向けた一症例報告
 新潟医療福祉大学 リハビリテーション学部 鍼灸健康学科 高野 道代
- 075-Sat-P1-10:38 人迎脈口診の診断と超音波画像による探索的検討
 東京医療福祉専門学校 教員養成科 教員養成課程 福留 志麻

ポスター発表「教育I」 5題 5月30日(土) 10:50~11:50
 座長：櫻庭 陽
 関 真亮

- 076-Sat-P1-10:50 刺鍼時の「ひびき」に関する一考察(鍼灸学生の実習からの検討)
 履正社国際医療スポーツ専門学校 古田 高征
- 077-Sat-P1-11:02 ChatGPTによるはり師・きゅう師国家試験の解答性能検証
 鈴鹿医療科学大学 保健衛生学部 鍼灸サイエンス学科 宮脇 太朗
- 078-Sat-P1-11:14 はりきゅう実技評価審査に関するアンケート
 (公社) 東洋療法学校協会 はりきゅう実技評価部会 由良 拓巳
- 079-Sat-P1-11:26 授業形式の違いがZ世代学生の理解度に与える影響
 名古屋平成看護医療専門学校 はり・きゅう学科 山口 都美
- 080-Sat-P1-11:38 視覚障害を有する鍼灸あん摩マッサージ指圧師のリカレント教育
 筑波技術大学保健科学部附属東西医学統合医療センター 櫻庭 陽

ポスター発表「教育II」 5題 5月30日(土) 14:00~15:00
 座長：坂口 俊二
 谷口 授

- 081-Sat-P1-14:00 月経に対する意識変容に関する探索的研究
 東京有明医療大学 保健医療学部 鍼灸学科 谷口 授

- 082-Sat-P1-14:12 臨床実習でのコミュニケーション指導に関する調査(第2報)
筑波技術大学 大学院 技術科学研究科 保健科学専攻 鍼灸学コース 松村 一輝
- 083-Sat-P1-14:24 呉竹学園東洋医学臨床研究所での臨床実習における学び (第2報)
呉竹学園 東洋医学臨床研究所 紀平 晃功
- 084-Sat-P1-14:36 鍼灸師養成施設における経絡教育の実態と教員の意識調査
東京医療福祉専門学校 教員養成科 教員養成課程 能川 幸生
- ポスター発表「英語セッションII」 5題 5月30日(土) 15:00~16:00
座長: 鶴 浩幸
石崎 直人
- 085-Sat-P1-14:48 A 3D Web-Based Acupoint Platform for Physician Education
Toyotatsutishashi rheumatology clinic 高杉 浩司
- 086-Sat-P1-15:00 Application of Wearable Medical Devices in Tracking the Acupuncture Effects for Sleep
Department of Acupuncture, China Medical University Hospital, Taichung, Taiwan
Cheng-Yu, Ho
- 087-Sat-P1-15:12 Feasibility of Thread-Embedding Acupuncture for DLSS
Division of Clinical Medicine, School of Korean Medicine, Pusan National University, Korea
Oh Yoona
- 088-Sat-P1-15:24 A Pilot RCT on Ultrasound-guided Acupotomy for LSS
Pusan National University Korean Medicine Hospital Department of Acupuncture and Moxibustion Medicine
An Sookwang
- 089-Sat-P1-15:36 A Pilot RCT on Ultrasound-guided Acupotomy for CR
Pusan National University Graduate School Department of Korean Medicine
Cho Sooran
- 090-Sat-P1-15:48 Role of acupuncture in humanitarian crisis settings
School of Korean Medicine, Pusan National University, Yangsan, South Korea
Jeong Yeyeong
- ポスター発表「英語セッションIII」 3題 5月30日(土) 16:00~17:00
座長: 深澤 洋滋
増山 祥子
- 091-Sat-P1-16:00 Efficacy and safety of CWBSD for treatment of MCI
Department of Acupuncture and Moxibustion Medicine, College of Korean Medicine, Dongshin University
Ju Hyojin
- 092-Sat-P1-16:12 Adjunctive Treatment of Oculomotor Nerve Palsy Using Combined Ocular and Scalp Acupuncture: A Case Series
Graduate Institute of Acupuncture Science, China Medical University-Taiwan
Yi-Fang Liao
- 093-Sat-P1-16:24 Acupuncture on Post-Prostatectomy Urinary Incontinence
Department of Acupuncture and Moxibustion, Tokyo Ariake University of Medical and Health Sciences
Taniguchi Sazu

094-Sat-P1-16:36 Rapid Improvement in Bell's palsy: Two Case Reports Treated with Integrated
Traditional Korean Medicine
Pusan National University School of Korean Medicine Division of Clinical Medicine
KIM MINHWAN

095-Sat-P1-16:48 Literature Review of Experimental Studies
Department of Acupuncture and Moxibustion Faculty of Health Care Teikyo Heisei University
Tsunematsu Mikako

ポスター発表「社会鍼灸学」 4題
5月30日（土）16:12～17:00
座長：襖田 和敏
柴田 泰治

096-Sat-P2-16:12 あはき師の経済的地位向上に向けた事業発展モデルの構築
東洋鍼灸専門学校 白石 佳子

097-Sat-P2-16:24 鍼灸師による「治療」表現の法的検討
順天堂大学 医学部 医史学研究室 柴田 泰治

098-Sat-P2-16:36 新あはき・柔整広告ガイドラインと現状の比較
四国医療専門学校 襖田 和敏

099-Sat-P2-16:48 鍼灸大学生の進路動向に関する調査
慶應義塾大学大学院 メディアデザイン研究科 平松 耀

－ 第 2 日 目 －

口演発表「健康」 5題
5月31日（日）10:00～11:00
座長：戸村 多郎
小井土善彦

100-Sun-O1-10:00 働きながら学ぶ学生の“見えない疲れ”
関西医療学園専門学校 中越康太郎

101-Sun-O1-10:12 通い続ける鍼灸治療は患者の自立に何をもちたらすのか
愛媛県立中央病院 漢方内科 鍼灸治療室 佐々木美耶

102-Sun-O1-10:24 養生すれば未病は防げるのか？五臓スコアとの関連分析
関西医療大学大学院 戸村 多郎

103-Sun-O1-10:36 灸のセルフケア法・養生法における実態調査と今後の活用
明治国際医療大学大学院 鍼灸学研究科 伝統鍼灸学分野 佐々木千鶴子

104-Sun-O1-10:48 高齢者サロンでのお灸講座を通じたセルフケアの啓発
静岡県鍼灸師会 那須野 裕

口演発表「呼吸・循環器領域」 4題
5月31日（日）13:20～14:08
座長：小西 未来

105-Sun-O1-13:20 気管支喘息に対して鍼灸治療が著効を奏した1症例
北里大学北里研究所病院 漢方鍼灸治療センター 塚本 シュ

- 106-Sun-01-13:32 イエローネイル症候群に伴う胸水に対し鍼治療が奏功した一症例
鍼灸院 天空 卯野 裕樹
- 107-Sun-01-13:44 COVID-19罹患後の咳嗽が早期改善した鍼灸治療の一症例
プライベート鍼灸サロン円窓-ENSO- 堀内 玲子
- 108-Sun-01-13:56 慢性閉塞性肺疾患に対する鍼治療の効果
前倉鍼灸院 前倉 知典

口演発表「消化器領域」 6題

5月31日（日）14:08～15:20

座長：藤田 洋輔
高梨 知揚

- 109-Sun-01-14:08 便秘症状と腰部経穴反応の関連
明治国際医療大学大学院 鍼灸学研究科 山田 峻太
- 110-Sun-01-14:20 小児はりによる便秘治療を契機に発達遅滞へ早期介入した1症例
漢方やさしい小児はりの森 山口あやこ
- 111-Sun-01-14:32 思春期の過敏性腸症候群患者に対する鍼灸治療の一症例
東京有明医療大学 付属鍼灸センター 関本 海斗
- 112-Sun-01-14:44 学生患者の過敏性腸症候群に対する鍼灸治療の1症例
ここちめいど 杉山 英照
- 113-Sun-01-14:56 消化器症状による行動制限が鍼灸治療で緩和した1症例
ここちめいど 大杉 美奈
- 114-Sun-01-15:08 血便を伴わない潰瘍性大腸炎患者に対する鍼灸治療の経験
ここちめいど 藤枝 聖也

口演発表「婦人科領域」 5題

5月31日（日）9:00～10:00

座長：中村 真理
田口 玲奈

- 115-Sun-03-9:00 月経痛および月経随伴症状を有する女性選手に対する灸治療の試み
新潟医療福祉大学 リハビリテーション学部 鍼灸健康学科 村越 祐介
- 116-Sun-03-9:12 月経と関連する片頭痛に対する鍼灸治療の1症例
東京有明医療大学大学院 保健医療学研究科 西本 有希
- 117-Sun-03-9:24 月経中症状に対する鍼灸治療の効果
まり鍼灸院 畠山 楓華
- 118-Sun-03-9:36 月経前症状に対する鍼灸治療の効果
まり鍼灸院 中村 真理
- 119-Sun-03-9:48 鍼灸治療が更年期女性の睡眠に及ぼす影響
関西医療学園専門学校 東洋医療学科 中井 一彦

口演発表「産科領域」 5題

5月31日（日）10:00～11:00

座長：三瓶 真一
仲村 正子

- 120-Sun-03-10:00 無精子症の方が鍼灸施術により精子出現を認め妊娠に至った一症例
鍼灸木更津杏林堂 金井 正博

- 121-Sun-03-10:12 高齢不妊症例において体外受精に鍼治療を併用した1症例
きむら鍼灸 木村 雅洋
- 122-Sun-03-10:24 妊活患者に対する施術と酸化ストレスおよび抗酸化力指標の関連
医療法人社団 厚仁会 厚仁病院 松田 尚香
- 123-Sun-03-10:36 鍼灸介入前後での、体外受精採卵成績の変化について
三瓶鍼灸院 三瓶 真一
- 124-Sun-03-10:48 生殖医療に関する訓練を受けた鍼灸院を受診した不妊患者調査
一般社団法人JISRAM（日本生殖鍼灸標準化機関） 田邊 美晴

口演発表「運動器—上肢」 5題 5月31日（日）12:20～13:20
座長：泉 重樹
水出 靖

- 125-Sun-03-12:20 左手指のしびれを訴えるeスポーツプレイヤーに対しての1症例
錦はり 佐藤想一郎
- 126-Sun-03-12:32 難治性の上腕骨外側上顆炎が疑われた鍼治療の1症例
東京有明医療大学 附属鍼灸センター 藤澤由美子
- 127-Sun-03-12:44 ゴルフ愛好家の上腕骨外側上顆炎への鍼治療・運動療法の1症例
東京有明医療大学附属鍼灸センター 川窪 雄二
- 128-Sun-03-12:56 夜間痛を伴う肩関節周囲炎に対するトリガーポイント鍼治療
名古屋トリガーポイント鍼灸院 高橋 健太
- 129-Sun-03-13:08 頸肩背部痛に対し北里式経絡経筋治療が有効であった1症例
北里大学北里研究所病院漢方鍼灸治療センター鍼灸科 伊藤 剛

口演発表「運動器—脊椎」 5題 5月31日（日）13:20～14:20
座長：近藤 宏
藤本 英樹

- 130-Sun-03-13:20 首下がり症候群に対する鍼治療の1症例
株式会社reCare リケア鍼灸院渋谷道玄坂 奈須 守洋
- 131-Sun-03-13:32 鍼灸治療が有効だった腰痛と舌痛の併発例
北里大学北里研究所病院 漢方鍼灸治療センター 鍼灸科 井田 剛人
- 132-Sun-03-13:44 慢性の下肢しびれに奏効した50Hz皮下鍼通電の1症例
つくば市春日の鍼灸マッサージ治療院MENTE-めんて- 菊地 勇史
- 133-Sun-03-13:56 腰部脊柱管狭窄症による両下肢症状が鍼通電で早期改善した1症例
筑波技術大学 保健科学部附属 東西医学統合医療センター 坂巻 法智
- 134-Sun-03-14:08 足底感覚入力が高齢者の歩行不安定感に及ぼす影響
筑波技術大学 保健科学部附属 東西医学統合医療センター 鈴木 優輔

口演発表「運動器—下肢」 5題 5月31日（日）14:20～15:20
座長：吉田 成仁
北川 洋志

- 135-Sun-03-14:20 鍼治療と認知・行動への支援を併用した慢性疼痛の臨床アプローチ
帝京平成大学 ヒューマンケア学部 鍼灸学科 脇 英彰

- 136-Sun-O3-14:32 右股関節外転筋力低下により独歩の安定性低下を認めた一症例
健康スタジオキラリ kirari鍼灸・マッサージ院 平川 怜奈
- 137-Sun-O3-14:44 半月板損傷の疼痛に対する鍼治療の1症例
東京有明医療大学 保健医療学部 鍼灸学科 藤本 英樹
- 138-Sun-O3-14:56 疼痛・不安定感の改善が得られた膝関節特発性骨壊死の一症例
筑波技術大学保健科学部附属東西医学統合医療センター 飯田 安蔵ステファン
- 139-Sun-O3-15:08 テニス選手の下腿肉ばなれに対する鍼治療の一症例
東京有明医療大学大学院 保健医療学研究科 石井 輝

ポスター発表「運動器ー基礎I」 5題 5月31日（日）9:00～10:00
座長：二本松 明
谷 万喜子

- 140-Sun-P1-9:00 弾入による鍼の刺入深度・弾入圧および前腕筋活動の定量的分析
東京有明医療大学大学院 保健医療学研究科 鍼灸学分野 田中 智大
- 141-Sun-P1-9:12 僧帽筋上部線維筋硬度に対する円皮鍼（PYONEX）と刺鍼の即時効果
篠路整形外科 リハビリテーション科 伊藤 拓志
- 142-Sun-P1-9:24 慢性頸部痛患者の脊髄前角細胞の興奮性に及ぼす鍼刺激の影響
北海道鍼灸専門学校 二本松 明
- 143-Sun-P1-9:36 鍼治療における声かけの違いが肩こり症状に及ぼす影響
大宮呉竹医療専門学校 縣 奈都
- 144-Sun-P1-9:48 トリガーポイント鍼刺激による末梢性感作への影響範囲の検討
関西医療大学 保健医療学部 はり灸・スポーツトレーナー学科 北川 洋志

ポスター発表「運動器ー基礎II」 5題 5月31日（日）10:00～11:00
座長：高橋 護
大井 優紀

- 145-Sun-P1-10:00 足把持力トレーニングと鍼通電刺激の併用が運動機能に及ぼす影響
宝塚医療大学 保健医療学部 鍼灸学科 大井 優紀
- 146-Sun-P1-10:12 鍼通電刺激が慢性足関節不安定性の姿勢安定化時間に及ぼす影響
東京有明医療大学大学院 保健医療学研究科 寄本 寛人
- 147-Sun-P1-10:24 大腿四頭筋への鍼通電刺激が重心動揺に与える影響
帝京平成大学 健康科学研究 鍼灸学専攻 梶葉しのぶ
- 148-Sun-P1-10:36 然谷穴への鍼刺激が足部内在筋および足部形態に及ぼす即時効果
日本総合医療専門学校 鍼灸学科 山本 雅貴
- 149-Sun-P1-10:48 築賓穴への置鍼刺激がヒラメ筋の脊髄神経機能に与える変化
健康スタジオキラリ kirari鍼灸・マッサージ院 吹野 将大

ポスター発表「鍼灸ー基礎I」 6題 5月31日（日）12:20～13:32
座長：富田 賢一
木村 友昭

- 150-Sun-P1-12:20 精密な生体モデルを用いた鍼通電時の電流分布シミュレーション
東京有明医療大学 保健医療学部 鍼灸学科 木村 友昭

- 151-Sun-P1-12:32 艾球形状の工夫による灸頭鍼法の安全性の考察 (第一報)
東京呉竹医療専門学校 神成 華江
- 152-Sun-P1-12:44 艾球形状の工夫による灸頭鍼法の安全性の考察 (第二報)
独立研究者 (無所属) 名取かすみ
- 153-Sun-P1-12:56 円柱状艾炷内部の熱伝導特性
蜚東洋医学研究所 大塚 信之
- 154-Sun-P1-13:08 台座灸の温度特性に対する温湿度環境の影響
関西医療大学 大学院 保健医療学研究科 西野 龍一
- 155-Sun-P1-13:20 施灸面の角度が温筒灸の温度変化に与える影響
九州医療科学大学社会福祉学部スポーツ健康福祉学科 富田 賢一
- ポスター発表「鍼灸－基礎II」 4題 5月31日(日) 13:32～14:20
座長：角谷 英治
松熊 秀明
- 156-Sun-P1-13:32 鍼型温度計測器を用いた経穴部の施灸による皮下温度の測定III
宝塚医療大学 保健医療学部 鍼灸学科 中村 辰三
- 157-Sun-P1-13:44 鍼刺激によるエストロゲン濃度への影響
関西医療大学 保健医療学部 山口由美子
- 158-Sun-P1-13:56 抗がん剤投与ラットの認知・情動障害に対する鍼刺激の作用機序
明治国際医療大学 大学院 平岩 慎也
- 159-Sun-P1-14:08 うつ様行動に対する鍼通電療法の効果検証と作用機序解明
大阪大学大学院 医学系研究科 分子生物遺伝学研究領域 山内 博登
- ポスター発表「鍼灸－基礎III」 5題 5月31日(日) 14:20～15:20
座長：谷口 博志
篠原 大侑
- 160-Sun-P1-14:20 鍼灸師が施術中に受ける心理的および身体的影響について
東京医療福祉専門学校 教員養成科 教員養成課程 小杉 風音
- 161-Sun-P1-14:32 計算課題誘発性ストレスに対する鍼治療の効果
帝京平成大学 ヒューマンケア学部 鍼灸学科 玉井 秀明
- 162-Sun-P1-14:44 多芯円皮鍼による内関への予防的鍼療法はVR酔いに有効か
スポーツ健康医療専門学校 鍼灸科 篠原 大侑
- 163-Sun-P1-14:56 規則的なテンポの接触刺激が及ぼす自律神経機能への影響
帝京平成大学 大学院 健康科学研究科 廣井 寿美
- 164-Sun-P1-15:08 アスリートに対するセラミック温灸刺激の効果検証
新潟医療福祉大学 リハビリテーション学部 鍼灸健康学科 木村 啓作
- ポスター発表「文献調査」 5題 5月31日(日) 9:00～10:00
座長：大川 祐世
田村 憲彦
- 165-Sun-P2-9:00 脳脊髄液漏出症および低髄液圧症候群に対する鍼灸治療文献研究
田村はり治療院 田村 憲彦

- 166-Sun-P2-9:12 筋・筋膜性腰痛に対する鍼治療
東京呉竹医療専門学校 教員養成科 黒沼 礼央
- 167-Sun-P2-9:24 ヨモギの香りと自律神経活動に関する文献調査
名古屋平成看護医療専門学校 はり・きゅう学科 前田 蓮歌
- 168-Sun-P2-9:36 超音波を用いた神経・血管描出教育に関する文献調査
東京大学 医学部附属病院 リハビリテーション部 母袋信太郎
- 169-Sun-P2-9:48 トリガーポイント鍼施術における刺鍼手技の実態
帝京平成大学 大澤 佑斗

ポスター発表「電子カルテ・コホート研究」 5題 5月31日（日）10:00～11:00
座長：村橋 昌樹
宮崎 潤二

- 170-Sun-P2-10:00 鍼灸臨床における電子カルテ普及の課題と今後の展望
セイリン株式会社 西村 直也
- 171-Sun-P2-10:12 鍼灸院来院患者における治療時間選択の要因の検討
株式会社reCare リケア鍼灸院渋谷道玄坂 一瀬 真由
- 172-Sun-P2-10:24 令和期における東京都内の駅前に立地する鍼灸院の来院実態
株式会社reCare リケア鍼灸院渋谷道玄坂 納部 瑠夏
- 173-Sun-P2-10:36 社会人ラグビー選手のスポーツ外傷・障害に対する鍼治療の効果
東京有明医療大学大学院 保険医療学研究科 江口 亮大
- 174-Sun-P2-10:48 All of Us Research Programを用いた鍼利用者の記述疫学研究
岡山大学 大学院医歯薬学総合研究科 総合内科学 松木 宣嘉

ポスター発表「超音波・安全性」 6題 5月31日（日）12:20～13:32
座長：小川 一
山崎 寿也

- 175-Sun-P2-12:20 上腕二頭筋長頭腱炎に対するエコーガイド下鍼通電治療の症例報告
一鍼灸院 瀧本 一
- 176-Sun-P2-12:32 凍結肩に対し鍼灸治療の適応外と判断した一例
健作鍼灸院 西村 健作
- 177-Sun-P2-12:44 経絡内部のエコー装置による血管の可視化（第3報）
日本鍼灸理療専門学校 橘 綾子
- 178-Sun-P2-12:56 頸肩部の可視化及び3D認知モデルの製作（第1報）
日本鍼灸理療専門学校 小川 一
- 179-Sun-P2-13:08 刺鍼フィードバック機能を備えた刺鍼練習機に関する基礎的検討
帝京平成大学 ヒューマンケア学部 鍼灸学科 恒松美香子
- 180-Sun-P2-13:20 腰痛に対するセルフメンテナンス中の折鍼により生じた伏鍼事例
森ノ宮医療大学 医療技術学部 鍼灸学科 辻丸 泰永

ポスター発表「伝統医療－文献」 6題
5月31日（日）13:32～14:44
座長：和辻 直
光澤 弘

181-Sun-P2-13:32 脈診訓練法の開発（第27報）
（学）花田学園 日本鍼灸理療専門学校 東垣 貴宏

182-Sun-P2-13:44 経絡治療の体質論
日本鍼灸研究会 中川 俊之

183-Sun-P2-13:56 経脈流注の学習についての一検討
たにだ鍼灸院 谷田 保啓

184-Sun-P2-14:08 足三陰経原穴における主治症記載の比較
帝京平成大学 ヒューマンケア学部 鍼灸学科 渡邊 大祐

185-Sun-P2-14:20 三毒・気血水・気血津液の病証
日本鍼灸研究会 木場由衣登

186-Sun-P2-14:32 江戸時代古方派による「徹腹」穴についての一考察
北里大学薬学部附属東洋医学総合研究所 加畑 聡子

ポスター発表「伝統医療－調査」 3題
5月31日（日）14:44～15:20
座長：橋本 巖

187-Sun-P2-14:44 五臓の病証が栄養素の摂取傾向に及ぼす影響
東京医療福祉専門学校 教員養成科 山川 寛

188-Sun-P2-14:56 主治条文から考える神門穴と便秘の関係
愛媛県立中央病院 漢方内科 鍼灸治療室 稲垣 和俊

189-Sun-P2-15:08 心経病証と心包経病証における再検討について
明治国際医療大学 鍼灸学部 鍼灸学講座 和辻 直

－学生発表－

学生発表I 7題
5月30日（土）10:00～11:10
座長：岡田 岬

190-Sat-G-10:00 鍼通電刺激による免疫応答増大効果誘導前後の呼気揮発性成分解析
帝京平成大学 ヒューマンケア学部 鍼灸学科 小口 慶大

191-Sat-G-10:10 足三里への鍼通電刺激後における血漿中タンパク質の濃度変化
帝京平成大学 ヒューマンケア学部 鍼灸学科 長澤 桃歌

192-Sat-G-10:20 足三里への鍼通電刺激後のエクソソーム内タンパク質の網羅的解析
帝京平成大学 ヒューマンケア学部 鍼灸学科 中根明日香

193-Sat-G-10:30 自覚的な手足の冷えと実際の皮膚温度の関連性について
新潟医療福祉大学 リハビリテーション学部 鍼灸健康学科 澤村 和一

194-Sat-G-10:40 内関穴への台座灸が自律神経活動や心拍数、血圧に及ぼす影響
関西医療大学保健医療学部はり灸・スポーツトレーナー学科 出水 敬生

- 195-Sat-G-10:50 足三里への鍼通電刺激が腸管通過時間に及ぼす影響
帝京平成大学 ヒューマンケア学部 鍼灸学科 金子 優真
- 196-Sat-G-11:00 運動誘発性筋痛後の上腕周囲径に鍼通電刺激が与える影響
帝京平成大学 ヒューマンケア学部 鍼灸学科 大林 竜大

学生発表II 4題

5月30日(土) 11:10~11:50

座長:高梨 知揚

- 197-Sat-G-11:10 性同一性障害(性別不合)当事者の多様な愁訴に対する鍼灸の役割
専門学校沖縄統合医療学院 鍼灸学科 山本ひとみ
- 198-Sat-G-11:20 がん患者を支援するRFLJ新潟のツボ押し体験活動のサポート報告
新潟医療福祉大学 リハビリテーション学部 鍼灸健康学科 河野 友希
- 199-Sat-G-11:30 各種イベントに使用するための自作パンフレット作成の試み
常葉大学 健康プロデュース学部 健康鍼灸学科 村澤 樹
- 200-Sat-G-11:40 高校学園祭における耳ツボ体験について
常葉大学 健康プロデュース学部 健康鍼灸学科 清水 和愛

学生発表III 5題

5月30日(土) 14:00~14:50

座長:中村 優

- 201-Sat-G-14:00 慢性足関節不安定症に対する足底電気温灸の影響
森ノ宮医療大学 医療技術学部 鍼灸学科 守安 望
- 202-Sat-G-14:10 教員が祖母の腰下肢痛に対する灸施術時のサポートで学んだこと
新潟医療福祉大学 リハビリテーション学部 鍼灸健康学科 池田妃美佳
- 203-Sat-G-14:20 灸セルフケアが睡眠の質と認知反応時間に与える影響
森ノ宮医療大学 医療技術学部 鍼灸学科 川崎 里桜
- 204-Sat-G-14:30 不眠症状を訴える患者に対する鍼セルフケアと認知行動療法の効果
森ノ宮医療大学 医療技術学部 鍼灸学科 小磯 有愛
- 205-Sat-G-14:40 足底および頭皮へのセルフケアによる接触刺激が睡眠に与える影響
森ノ宮医療大学 医療技術学部 鍼灸学科 金川 陽

学生発表IV 4題

5月30日(土) 14:50~15:30

座長:藤田 洋輔

- 206-Sat-G-14:50 気象データと体質・養生指標に基づく天気病発症の個別予報モデル
関西医療大学 保健医療学部 はり灸・スポーツトレーナー学科 櫻井 永遠
- 207-Sat-G-15:00 児童にみられる日常的な心身の不調に関する質問紙調査
東京有明医療大学 保健医療学部 鍼灸学科 小曾根ひとみ
- 208-Sat-G-15:10 鍼刺激による赤血球増生の試み
関西医療大学 保健医療学部 はり灸・スポーツトレーナー学科 田中 凜
- 209-Sat-G-15:20 大学陸上選手のコンディショニングと治療認識に関する探索的調査
筑波技術大学 保健科学部 保健学科 鍼灸学専攻 大久保賢二

学生発表V 4題

5月30日（土）15:30～16:10

座長：高山 美歩

- 210-Sat-G-15:30 耳つぼ刺激による痛みの原因についての検討
森ノ宮医療大学 医療技術学部 鍼灸学科 岡田 萌花
- 211-Sat-G-15:40 鍼灸整骨院における月経理解の現状と課題
森ノ宮医療大学 医療技術学部 鍼灸学科 森本 彩白
- 212-Sat-G-15:50 月経に対する意識と教育環境に関する調査
森ノ宮医療大学 医療技術学部 鍼灸学科 岡本 萌瑠
- 213-Sat-G-16:00 大阪府内における美容鍼灸の実態
森ノ宮医療大学 医療技術学部 鍼灸学科 村上 葵

第75回 (公社) 全日本鍼灸学会学術大会 岡山大会 大会役員

学会会長	若山 育郎	公益社団法人 全日本鍼灸学会 会長 関西医療大学 名誉教授
大会会頭	大塚 文男	岡山大学学術研究院医歯薬学域 総合内科学 教授
大会副会頭	今井 賢治	公益社団法人 全日本鍼灸学会 学術部長 帝京平成大学 ヒューマンケア学部 鍼灸学科
	植田 圭吾	岡山大学学術研究院医歯薬学域 岡山県南東部(玉野) 総合診療医学講座 教授
	松浦 浩市	公益社団法人 岡山県鍼灸師会 副会長 松浦治療 院長 公益社団法人 全日本鍼灸学会 中国四国支部 学術委員
顧問	松山 正春	公益社団法人 岡山県医師会 会長
	辻 尚志	一般社団法人 岡山県病院協会 副会長
	内田 輝和	公益社団法人 岡山県鍼灸師会 顧問
相談役	吉田 高行	公益社団法人 岡山県鍼灸師会 会長
	外山日登志	朝日医療専門学校広島校 学校長
	草地 清志	朝日医療大学校 学校長
	青木みゆき	四国医療専門学校 学校長
	石崎 学	河原医療福祉専門学校 校長
	川端 一弘	IGL医療福祉専門学校 校長
実行委員長	山口 大輔	公益社団法人 全日本鍼灸学会 中国四国支部長 朝日医療専門学校広島校 副学校長
プログラム委員長	襖田 和敏	公益社団法人 全日本鍼灸学会 中国四国支部 学術委員 四国医療専門学校 鍼灸マッサージ学科・鍼灸学科 専任教員
プログラム副委員長	上田 直樹	公益社団法人 全日本鍼灸学会 中国四国支部 学術委員 朝日医療専門学校広島校 鍼灸学科 学科長
広報委員長	宇都宮光慶	公益社団法人 全日本鍼灸学会 中国四国支部 学術委員
広報副委員長	米澤 路代	公益社団法人 全日本鍼灸学会 中国四国支部 学術委員
広報副委員長	伊藤 奨	公益社団法人 全日本鍼灸学会 広報部長
渉外委員長	佐々木勝哉	公益社団法人 全日本鍼灸学会 中国四国支部 学術委員
財務委員長	吉田 和彦	公益社団法人 全日本鍼灸学会 中国四国支部 学術委員
副財務委員長	市村由美子	公益社団法人 全日本鍼灸学会 諮問委員
大会監事	小林潤一郎	公益社団法人 全日本鍼灸学会 監事
	坂本 歩	公益社団法人 全日本鍼灸学会 監事
	和辻 直	公益社団法人 全日本鍼灸学会 監事
実行委員	谷口 博志	公益社団法人 全日本鍼灸学会 副学術部長
	木村 研一	公益社団法人 全日本鍼灸学会 編集部長
	新中喜美子	公益社団法人 全日本鍼灸学会 中国四国支部 学術委員
	又賀 輝佳	公益社団法人 全日本鍼灸学会 中国四国支部 学術委員
	西川 徳彦	公益社団法人 全日本鍼灸学会 諮問委員
事務局長	三浦 大貴	公益社団法人 全日本鍼灸学会 中国四国支部 学術委員
事務局次長	植本千菜津	朝日医療大学校 鍼灸学科 主任

.....
第75回（公社）全日本鍼灸学会学術大会 岡山大会 プログラム集
（2026年5月1日発行）
.....

編 集：第 75回（公社）全日本鍼灸学会学術大会岡山大会 実行委員会
発行者：（公社）全日本鍼灸学会

〒102-0074 東京都千代田区九段南3-4-5
ビル・アベックス市ヶ谷302号室

TEL 03-6272-3960 FAX 03-03-6272-3961

e-mail : honbu@jsam.jp URL : <https://jsam.jp/>

印刷所：（株）ライフクリエーション



.....
第75回（公社）全日本鍼灸学会学術大会 岡山大会 プログラム集
（2026年5月1日発行）
.....

編 集：第 75回（公社）全日本鍼灸学会学術大会岡山大会 実行委員会
発行者：（公社）全日本鍼灸学会

〒102-0074 東京都千代田区九段南3-4-5
ビル・アベックス市ヶ谷302号室

TEL 03-6272-3960 FAX 03-03-6272-3961

e-mail：honbu@jsam.jp URL：https://jsam.jp/

印刷所：（株）ライフクリエーション





<https://jsam.jp/>